追加資料６

CHAPTER 3-3 財政計画

本市の財政状況は、近年市税収入がほぼ横ばいとなる中、義務的経費を含む歳出は増加傾向にあります。

これにより、基準財政収入額を基準財政需要額で除した財政力指数は年々低下し、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は上昇傾向となっており、財政運営の硬直化が進んでいます。

また、地方交付税に係る「合併算定替」の特例措置は、平成28年度から段階的に減額され令和２年度をもって終了する中、令和７年度をもって合併特例債を活用できる期間が終了したことにより、今まで以上に厳しい財政運営を余儀なくされる状況です。

今後においても、扶助費や公共施設の改修費等は増加するほか、社会情勢の変化や多様な行政ニーズに適確に対応することが求められることから、積極的に財政改革に取り組み、徹底した事業の選択と集中を図っていく必要があります。

単位：百万円

			2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)
歳入	自主財源	市税	8,028	8,004	8,012	7,985	7,955	7,951	7,912	7,974
		その他	1,574	1,375	1,373	1,371	1,369	1,367	1,365	1,363
	依存財源	地方交付税	6,449	6,451	6,453	6,462	6,566	6,645	6,729	6,819
		市債	684	1,104	1,109	615	615	546	603	603
		その他	9,399	9,645	9,692	9,591	9,638	9,651	9,728	9,773
	歳入総額(①)		26,134	26,579	26,639	26,024	26,143	26,160	26,337	26,532

		2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)
歳出	義務的経費	14,590	14,763	14,828	14,958	14,988	14,917	14,908	14,904
	投資的経費	1,185	1,964	1,964	1,216	1,216	1,096	1,196	1,196
	その他経費	10,522	10,394	10,304	10,375	10,447	10,519	10,538	10,559
	歳出総額(②)	26,297	27,121	27,096	26,549	26,651	26,532	26,642	26,659

	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)
財源過不足額 (※1) (①－②)	△ 163	△ 542	△ 457	△ 525	△ 508	△ 372	△ 305	△ 127

※１　財源不足は、基金の取り崩しほか、行財政改革による歳出削減努力などを行うことで解消を図る。

	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)
財政調整基金の推移 (年度末残高)	4,115	3,573	3,116	2,591	2,083	1,711	1,406	1,279